

氏名：山本彩乃

留学先：ハンブルク大学

◆ はじめに

こんにちは、ドイツのハンブルク大学に留学している、教育地域科学部地域科学課程4年の山本彩乃です。10月から、ハンブルクに滞在し、留学生活を送っています。ハンブルクの正式名称は自由ハンザ都市ハンブルク。ドイツ北部に位置する、湾岸都市です。昔から港町として栄えているためか、街も広大で、観光名所もたくさんある魅力的な都市です。

10月中にはまだ本格的な授業が開始されないので、今月の報告書では主に生活面や手続き等について紹介していきます。

◆ 生活面

➤ 寮について

私の寮は、大学からとても遠く、バスと電車を乗り継いで1時間ほどかかります。すぐ近くにはスーパーが2つもあるので、生活する分には不便ではないのですが、易々と大学に行ける距離ではないので今から寝坊や、忘れ物をしないか不安です。しかし町から外れた寮であるためか、部屋はとても広いです。なんと私の部屋はベッドが二つあります！

寮では、私含め5人（女性2人、男性3人）と生活しています。キッチン・バスルームを共有しています。共通のスペースにはきちんと決まり事があります。例えば私の所では、ごみ出し当番があり、みんなで交代でごみを出します。

➤ 普段の過ごし方

予定が何もない日は、よくハンブルクの中央駅まで行き、街中を散策しています。天気がいいと、青空がとてもきれいで、思わず写真を撮ってしまいます。また、よくカフェに入って、ドイツ語の勉強をしたりしました。カフェの他に、ドイツ語の勉強をしたい時に行く場所は、ハンブルク中央図書館（Hamburg Zentralbibliothek）です。中央駅の近くにあり、とても大きな図書館です。たくさんの人が利用しており、たまに図書館内でイベントなどが開催されているようです。本が大好きな私にとって、居心地が良い場所です。

◆ 手続きについて

留学してから暫くは、沢山の手続き関係に悩まされます。住民登録、健康保険加入、Semesterbeitrag(学期共済費)の振込み、学籍登録、ビザ申請、銀行口座開設…、私が特に早めに済ませておくべきだと感じたものは銀行口座開設です。銀行口座は、寮の振込みや、健康保険の加入に必要です。口座開設の為には、最初に銀行へ資料を提出してから、何度か銀行から連絡があり、そのたびに支店に行かなくては行けませんでした。銀行から連絡がきたときは、早めに行って手続きを終わらせましょう。私の場合、口座開設に約一か月かかりました。様々な手続きがありますが、日本語学科のチューターが常にサポートしてくれたため、少しずつ処理することができました。

11月の報告書では、本格化してきた学習面を中心に紹介していきたいです。



クローゼット、椅子×2、机、戸棚、ベッド×2がありました。

日本で暮らしていたアパートよりも広いです！

(私の寮の部屋)



天気がいい日は座ったり寝ころんだり、くつろいでいる人がいますね（中央図書館前）